

認定薬剤師
完全ガイド
JPラーニング
受講マニュアル



目次

認定薬剤師とは？	3
認定薬剤師になるためには？	3
研修手帳について	4
研修単位を集める	4
研修機関の選び方	5
認定薬剤師になったら・・・	5
JP ラーニングの学習の流れ	6
JP ラーニングにログインする	7
学習を開始する	9
ドリル学習	10
実力テスト	12
レポート申請	14
単位発行くんの登録方法	15
レポート申請～単位発行まで	16
単位のダウンロード	17
その他の機能	19
1：パスワードの変更について	19
よくある問い合わせ	20
1：ログインについて	20
2：講座について	20
3：ドリル学習について	20
4：実力テストについて	20
5：レポート申請について	21
6：単位について	21
7：単位発行くんについて	22
8：認定薬剤師制度について	23
9：研修手帳/研修手帳の記載について	23
10：研修手帳の電子化について	24
11：受講証明書について	24
12：その他	24
付録	26
1：G13 薬学ゼミナール/G08 石川県薬剤師研修センターへの申請について	26
2：研修手帳の講座内容欄について	28
お問い合わせ先	29

認定薬剤師とは？

認定薬剤師とは、研修認定薬剤師制度のもと、倫理、基礎薬学、医療薬学、衛生薬学及び薬事関連法規・制度など、良質の薬剤師業務を遂行するために、自己研鑽した成果について、一定期間内（新規4年以内、更新3年毎）に所定の単位を取得したと申請した後、認定された薬剤師です。認定されたことにより、他の医療従事者や患者様からの信頼を高め、常に時代に即した薬学的ケアを行える薬剤師であることを示すことができます。また、この認定は、免許の更新と同じ効果を期待するものでもあります。



出典：「認定薬剤師.com」 <https://ninteiyakuzaishi.com/>

認定薬剤師になるためには？

研修認定単位を 4年以内に40単位（各年5単位以上） 取得することで、認定を受けられます。認定を受けた後も3年ごとに更新があり、3年で30単位（各年5単位以上） を取得する必要があります。

認定を受けるまでの流れ

1

研修手帳（台紙）を入手、
もしくは認定電子システムに登録する

※手帳の入手方法については、4ページへ

2

研修単位を集める

3

40単位以上が集まったら
研修機関に提出する

4

研修認定薬剤師として認定！以後3年ごと更新

研修手帳について

現在、研修手帳は電子化や簡素化の動きが各研修機関で広がっております。研修手帳をお持ちでない方は、申請する研修機関の案内に従い、研修手帳の購入もしくは各研修機関の HP より専用用紙をダウンロードするなどのご対応をお願い致します。

なお、薬学ゼミナールへ申請をご予定の方は、2022/10/1 より研修手帳の購入は不要で、下記よりダウンロードした記録台紙に発行された単位を貼付下さい。

▽一般社団法人薬学ゼミナール生涯学習センター HP

<https://www.yakuzemi-shougai.jp/forms.html>

HP 内の「研修記録台紙」をダウンロードし、単位を貼付します。こちらが研修手帳に代わるものです。

研修単位を集める

研修単位は主にセミナーの受講や e ラーニングを受けることで取得が出来ます。地域の薬剤師会や大学が開いている集合型の「研修会」、ネット上で受講ができる「e-ラーニング」の 2 つで単位を集めていきます。それ以外にも論文の発表や自己学習に対しても単位が発行される場合があります。研修会の一覧は認定薬剤師.com から閲覧が可能、また e-ラーニングは JP ラーニング等いくつかの教材が存在しております。

研修機関の選び方

認定薬剤師の認定を行う研修機関は全国で 20 程度あります。[どの研修機関に申請をしても同じ「認定薬剤師」に変わりはないため](#)、研修機関ごとに定められた条件を確認し、最適な研修機関に申請をする必要があります。

**JP ラーニングの学習のみで新規、更新申請を目指す場合は、
薬学ゼミナールか石川県薬剤師研修センターへご申請下さい。**

⇒申請方法は 26,27 ページへ

<研修機関ごとの条件> ※JP ラーニング受講者様の主な申請先を記載しております。

申請先	他のプロバイダー単位等の受入れ条件	他のプロバイダー認定証の更新の取り扱い	1日の上限単位数(集合研修)	研修手帳の発行先	その他注意事項
G13 薬学ゼミナール生涯学習センター	●新規 40 単位のうち 20 単位以下 ●更新 30 単位のうち 5 単位以下	更新条件を満たせば更新する	1日 6 単位	問わない	なし
G08 石川県薬剤師研修センター	他のプロバイダー単位について制限(条件)は設けていない	更新条件を満たせば更新する	1日 4 単位	問わない	なし
G01 日本薬剤師研修センター	●新規 40 単位のうち 20 単位以下 ●更新 30 単位のうち 15 単位以下	他の認定制度の認定薬剤師の更新は取り扱わない	1日 4 単位 2日 6 単位 3日 9 単位	日本薬剤師研修センター発行の手帳のみ	他研修機関発行の単位を使用する場合は受講証明書の提出が必要

※研修機関ごとに定められた条件は、認定薬剤師.com でも確認が出来ます。<https://ninteyakuzaishi.com/acceptance.html>



研修機関によって条件が異なるんだね。自分の学習状況にあった研修機関に申請するようにしよう！

認定薬剤師になったら…

認定薬剤師になっても気を抜くことは出来ません。認定薬剤師は毎年 3 年毎の更新で、3 年間で 30 単位（毎年 5 単位以上）を継続的に取得する必要があります。3 年間の期間は認定薬剤師に認定された日を基準に決められます。もし毎年 5 単位以上の学習をしていない場合は、新規認定扱いとなり 40 単位を取得し直す必要がありますので気を付けましょう（※）。

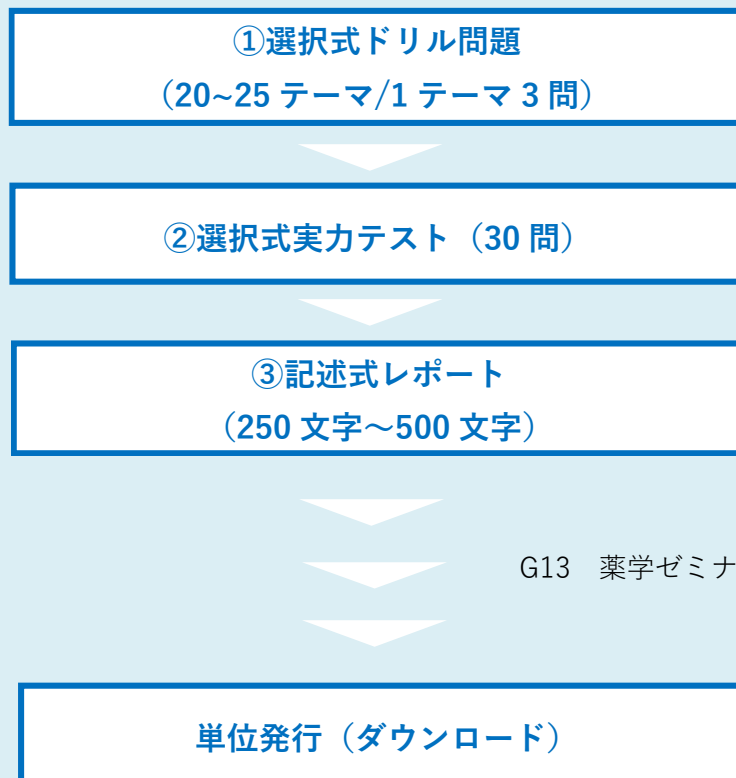
※育児や介護等で学習が継続できない理由があった場合、研修機関によっては期間延長の対応がある場合がございます。詳しくは申請予定の研修機関にご確認下さい。

例) 認定日 2020.1.1

- ・ 1 年目：2020 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日 ←5 単位以上
- ・ 2 年目：2021 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日 ←5 単位以上
- ・ 3 年目：2022 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日 ←5 単位以上

JP ラーニングの学習の流れ

JP ラーニング学習の流れ



※1 記述式レポート申請後、翌月の20日以降に単位が発行されます

お手持のパソコン、スマートフォンからHPにアクセスし付与されたIDを使って学習を開始します。どちらの講座からスタートしても構いません。

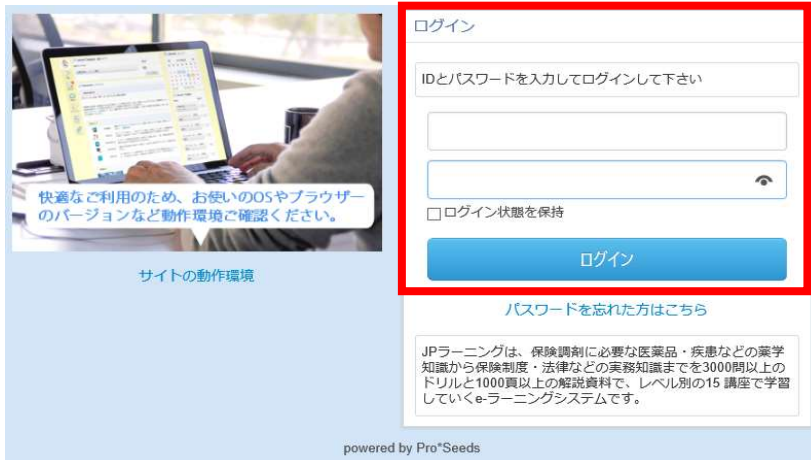
1 講座の学習は、[① 選択式ドリル問題](#)[② 選択式実力テスト](#)[③ 記述式レポート](#)の3つに分かれ、1 講座の学習で **3 単位**の研修単位申請が可能です。

[① 選択式ドリル問題](#)は1 講座につき20~25 程度のテーマがあり、どのテーマから学習を始めても構いません。ただし[② 選択式実力テスト](#)、[③ 記述式レポート](#)はドリルの学習が全て終了しないと進めません。

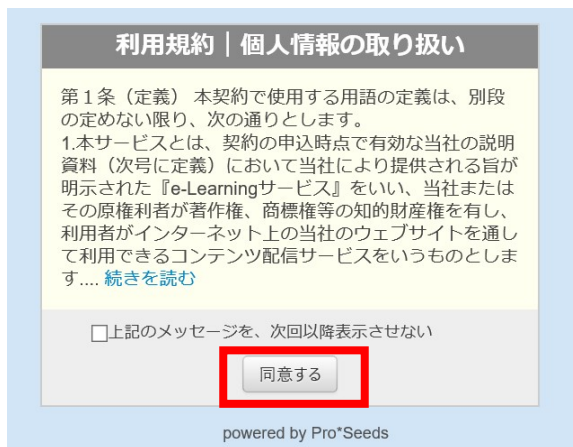
[① 選択式ドリル問題](#)、[② 選択式実力テスト](#)は何度でも挑戦することができます。最終的に[③ 記述式レポート](#)の提出をもって単位申請となります。単位はG13 薬学ゼミナールの審査を経てレポートを提出した翌月20 日以降に薬学ゼミナールの単位発行システム「単位発行くん」よりダウンロードができます。

JP ラーニングにログインする

① <https://www.learning-ware.jp/jplearning/>より JP ラーニングにログインします。



② 初めてログインする場合は、下記のような個人情報の取り扱いに関する同意画面が表示されます。利用規約を確認し、「同意する」ボタンを押して下さい。次回以降表示させたくない場合は、「上記のメッセージを、次回以降表示させない」にチェックを入れてから「同意する」を押して下さい。



③ マイページが開きます



<マイページ画面の見方>

□パソコンの場合や画面の大きなタブレットの場合

① トップ
学習
お知らせ 21
掲示板
ドキュメント
リンク

Lesson Category 講座カテゴリ

講座カテゴリ名 講座数

— 申込講座一覧 — 16

すべて見る ▶

②

③ 通知 21

④ テスト 太郎3

重要なお知らせ

プロフィール（氏名・住所・メールアドレス）更新のお願い
受講シールにはプロフィールに登録された**氏名**が印刷されます。ご結婚などにより氏名が変更になった方はご注意ください。また、**メールアドレス**は、受講単位請求審査や**レポートの再提出**に関する重要なお知らせに使用させていただきますので、必ず正しく登録しているかプロフィールでご確認ください。

[プロフィール](#)

レポートの文字数について
レポート作成はMemo-Padで文字数250から500文字以内を確認してから送信してください。また、テーマとかけ離れた記述や明らかなコピー＆ペーストは書き直しの場合がありますのでご注意ください。

[Memo-Pad](#)

単位申請年月日について
受講シールに印刷される「単位申請年月日」は単位申請完了日の提出日です。認定申請書の提出が完了した場合は、申請書の提出日より前日付で印刷されます。

□スマートフォンや画面の小さいタブレットの場合

①

③ 通知 21

④ テスト 太郎3

Lesson Category 講座カテゴリ

講座カテゴリ名 講座数

— 申込講座一覧 — 16

すべて見る ▶

重要なお知らせ

プロフィール（氏名・住所・メールアドレス）更新のお願い
受講シールにはプロフィールに登録された**氏名**が印刷されます。ご結婚などにより氏名が変更になった方はご注意ください。また、**メールアドレス**は、受講単位請求審査や**レポートの再提出**に関する重要なお知らせに使用させていただきますので、必ず正しく登録しているかプロフィールでご確認ください。

[プロフィール](#)

レポートの文字数について
レポート作成はMemo-Padで文字数250から500文字以内を確認してから送信してください。また、テーマとかけ離れた記述や明らかなコピー＆ペーストは書き直しの場合がありますのでご注意ください。

[Memo-Pad](#)

①メニュー

学習を開始したり、お知らせを閲覧できます。

②講座カテゴリ

お申込み下さった講座が表示され、ここからも学習を開始できます。

③通知

管理者からお知らせがあった場合にこちらのベルマークの右上に通知件数が表示されます。

④お名前

個人情報の変更やパスワードの変更が可能です。

学習を開始する

①講座カテゴリから「一申込講座一覧」をクリックして下さい。



②受講中の講座の一覧が表示されます。

学習をしたい講座をクリックして下さい。



③講座内のテーマが表示されます。

学習したいテーマを選んで下さい。学習が開始できます。



ドリル学習

①テーマをクリックすると「テスト開始」ボタンが表示されます。「テスト開始」ボタンをクリックして下さい。



②選択式の問題が3問表示されます。

正しいと思う選択肢をクリックし一番下の「確認する」ボタンをクリックして下さい。



③確認画面が表示されます。よろしければ「採点する」ボタンをクリックして下さい。

02ドリル-狭心症・心筋梗塞

以下の回答で問題なければ『採点する』ボタンをクリックしてください。

戻る **採点する**

問1

次の文章が正しければ○、誤っていれば×を選びなさい。
心筋梗塞は血栓により冠動脈が完全に閉塞し、狭窄部位より下流では心筋の壊死が起こる。

○
 ×

問2

次の文章が正しければ○、誤っていれば×を選びなさい。
労作性狭心症は作業やストレスなど心筋の酸素需要量の増大によって起こる

○
 ×

④回答と解説が表示されます。

「より詳しい解説」ボタンをクリックすると参考資料の PDF が表示されます。

02ドリル-狭心症・心筋梗塞

日時: 2018-12-03 16:21:55
正答率: 33%
点数: 1点 / 3点
回答終了しました。

問1

○
 ×

次の文章が正しければ○、誤っていれば×を選びなさい。
心筋梗塞は血栓により冠動脈が完全に閉塞し、狭窄部位より下流では心筋の壊死が起こる。

解説
血管の閉塞により、心筋の壊死がおこるため、早急な対処が必要となります。

より詳しい解説

154004001_薬剤師試験の解説 Part2

Lecture 加算料

■ 麻薬・向精神薬・覚醒剤原料・毒薬加算

麻薬・向精神薬・覚醒剤原料・毒薬加算 (1 問別につき)	
毒薬加算	毒薬取扱法及び向精神薬取扱法 70 点
向精神薬加算	毒薬取扱法及び向精神薬取扱法 8 点
覚醒剤原料加算	覚醒剤取扱法 8 点
毒薬加算	医薬品保存管理法 8 点

< 毒薬、投薬回数に関係なく 1 問別につき当該所定点数を加算する >

【麻薬・向精神薬・覚醒剤原料・毒薬加算】
【指導指針の算定方法の一部又は全部に該当する算定事項について 所定回数(第1号 所定3) (精神点数)】
(1) 麻薬、向精神薬、覚醒剤原料又は毒薬を所持する場合において、**当該中(覚醒剤)が算定される品目又は製剤は1つにつき70点、それ以外の品目又は製剤は1つにつき8点を加算するものである。**麻薬、向精神薬、覚醒剤原料又は毒薬の品目数、投薬回数に関係なく当該所定点数を算定する。
(2) 使用した薬剤の成分が麻薬、覚醒剤原料又は毒薬であっても、その他の成分が、(1)は予備薬で標榜し、重量不足のため麻薬、覚醒剤原料又は毒薬の効力を受けていない場合は、本加算は算定できない。※1
(3) 変更した包装を受けている薬剤については、当該薬剤が麻薬である場合は1問別につき70点を算定し、それ以外の場合は1問別につき8点を算定する。※2
(4) 本加算は1問別につき、**覚醒剤、投薬回数、及び製剤についても算定できる。**

※1
覚醒剤原料には、エフェドリン塩酸塩及び偽-メチルエフェドリン塩酸塩の10%を超える濃度のものやセレギリン塩酸塩が該当する(エフェドリン塩酸塩10%は覚醒剤原料には該当しない)。
覚醒剤(コチンリン塩酸塩またはジヒドロコチンリン塩酸塩の1%以下のものは覚醒剤として取り扱われていない)を算しても本加算の対象とはならない。
※2
麻薬のみの場合・・・70点
向精神薬のみ、覚醒剤原料のみ、麻薬のみの場合・・・8点
麻薬と向精神薬、覚醒剤原料または麻薬との組み合わせの場合・・・70点
向精神薬、覚醒剤原料または麻薬が2種類以上ある場合・・・8点

§ 算定してみよう

例1)
コチンリン塩酸塩10%(麻薬) 0.2g 1錠 1日1回投薬時服用 7日分
1問別中、覚醒剤の加算が算定される場合、覚醒剤を算定することはない。
したがってこの場合、**毒薬加算の70点のみを算定する(向精神薬加算は算定できない)。**

例2)
1) ハルシオン0.25mg錠(向) 1錠 1日1回投薬時服用 14日分
2) フラナックス0.4mg錠(向) 1錠 1日1回投薬時服用 28日分
両品は同じ成分が算定対象となる場合は、**1問ごとに算定できる。**
それぞれ向精神薬加算を算定する。1) 8点、2) 8点

© 2018 NIKHON CHOUZAI Co., Ltd. 1

実力テスト

- ①講座内の全てのドリルの受講が完了すると実力テストとなります。
実力テストをクリックして下さい。

01ドリル-服薬指導の要点Part3
01ドリル-チーム医療と薬剤師
01ドリル-医薬品の適正使用と薬剤師
01ドリル-医療事故防止と薬剤師
01ドリル-薬剤師としての責任
01実力テスト-30問

01レポート-受講単位認定請求-001 【ベーシック 01 3単位申請講座 G13-JP01】

◆提出前にご確認下さい◆
研修プロバイダにより1日に取得できる単位数に上限がある場合がございます。
送信前に再度のご確認をお願い致します。
(1)レポートと受講単位認定請求書を作成、送信します。
(2)レポートの審査終了後、受講単位が送付されます。
(3)審査と単位認定は薬学ゼミナール生涯学習センターで行なわれます。
(4)受講単位認定請求に関する個人情報の取扱い規約をご一読ください。

- ②「テスト開始」ボタンが表示されます。「テスト開始」ボタンをクリックして下さい。

01実力テスト-30問

制限時間：60分
受験可能回数の制限：なし
リピートトライ：あり

「テスト開始」ボタンをクリックしてテストを開始してください。

テスト開始

- ③選択式の問題が30問出題されますので正しい選択肢を選んで下さい。
全ての選択が終わったら、「確認する」ボタンをクリックして下さい。

01実力テスト-30問

残り時間：59分49秒

問1

必須

以下の薬剤の薬効分類を選びなさい。
ウルソ
(ウルソデオキシコール酸)

消化性潰瘍用剤
 利尿剤
 血圧降下剤
 高脂血症用剤
 精神神経用剤

問2

必須

以下の薬剤の標準用法・用量を選びなさい。
メチコパール (メコパラミン)

テストを中断したい場合は
「中断する」ボタンをクリック
して下さい。

中断する

④確認画面が表示されます。

よろしければ「採点する」ボタンをクリックして下さい。

01実力テスト-30問 残り時間：58分24秒

以下の回答で問題なければ『採点する』ボタンをクリックしてください。

戻る 採点する

問1

以下の薬剤の薬効分類を選びなさい。
ウルソ
(ウルソデオキシコール酸)

- 消化性潰瘍用剤
- 利胆剤
- 血圧降下剤
- 高脂血症用剤
- 精神神経用剤

⑤テストの可否と問題の解説が表示されます。

もし合格できなかった場合は、再度実力テストで間違った問題を解き、80%以上の正答率を目指します。

01実力テスト-30問

日時: 2018-12-03 16:32:47
正答率: 80%
点数: 24点 / 30点
結果: **合格**
回答終了しました。

問1

×

以下の薬剤の薬効分類を選びなさい。
ウルソ
(ウルソデオキシコール酸)

- 消化性潰瘍用剤
- 利胆剤
- 血圧降下剤
- 高脂血症用剤

レポート申請

JP ラーニングで申請をした単位は、薬学ゼミナールの単位発行システム「単位発行くん」よりダウンロードを致します。レポート申請の前に、忘れずに「単位発行くん」へのご登録をお願い致します。



※単位発行くんの詳しい登録方法は、P15「単位発行くんの登録方法」をご確認ください。

①講座内の全てのドリルの受講が完了し、実力テストにも合格するとレポート申請が出来ます。レポート-受講単位認定請求をクリックして下さい。

01レポート-受講単位認定請求-001 [ベーシック 01 3単位申請講座 G13-JP01]

- ◆提出前にご確認ください◆
- 研修プロバイダにより1日に取得できる単位数に上限がある場合がございます。
- 送信前に再度のご確認をお願い致します。
- (1)レポートと受講単位認定請求書を作成、送信します。
- (2)レポートの審査修了後、受講単位が送付されます。
- (3)審査と単位認定は薬学ゼミナール生涯学習センターで行なわれます。
- (4)受講単位認定請求に関する個人情報の取扱い規約をご一読ください。

②記述式の問題が表示されますので、テーマに沿ってレポートをご記入下さい。文字数カウンタで250~500文字の範囲内で記入が出来ているか確認できます。最後に単位発行のための“薬剤師免許番号”や“生年月日”を入力し、確認ボタンを押したらレポート提出は完了です。

01レポート-受講単位認定請求-001 [ベーシック 01 3単位申請講座 G13-JP01]

※回答中に、別画面を操作すると、正常に回答できない場合がありますのでご注意ください。

問1

必須 薬の安全管理における薬剤師の役割について述べてください。(250~500字)

※以下については受講シール申請が認められず、再提出となる可能性があります。

- ・他の文章からのコピー&ペーストが見受けられた場合
- ・テーマに即していない記述の場合
- ・文字数が250~500字に収まっていない場合等

※研修プロバイダにより、1日あたりの有効単位数に上限がある場合がございます。ご注意ください。
※ページ下の「中断する」ボタンで内容を一時保存し、中断することができます。

文字数カウンタ

※2000文字以内

問2

必須 受講シール送付先について教えてください。送付先の宛名をご記載ください。

例：山田 太郎

※受講シールに記載されるお名前は、JP Learning学習画面にご登録されているものとなります。
ご結婚などによる苗字の変更、登録間違えによる訂正などがございましたら、「プロフィール変更」より変更をお願いいたします。

※レポート作成時の注意点

- ・レポートの文字数も審査の対象となります。
- ・他の文書からのコピー&ペーストは審査の対象外となります。
- ・**薬剤師免許番号、生年月日は間違いがないようご入力をお願いします。**
間違いがあると単位発行くんにて単位がダウンロードできない場合がございます。

単位発行くんの登録方法

- ① JP ラーニングにログインし、講座カテゴリ>単位発行くんへのご登録はコチラをクリックして下さい。

Lesson Category 講座カテゴリ

講座カテゴリ名 講座数

—申込講座一覧— 16

////////単位発行くんへのご登録はコチラ//////// 1

すべて見る >

- ② 講座一覧より“単位発行くんへの登録…”をクリックして下さい。

※単位発行くんへのご登録をお願い致します※

開講期間 2022/05/16 - 学習回数 2回 0%

JPラーニングの単位の発行には薬学ゼミナールの運営する単位発行くんへのご登録が必要となります。

忘れずにご登録をお願い致します。

- ③ 講座詳細画面が表示されます。単位発行くんへの登録をクリックして下さい。

< 講座一覧

講座詳細

※単位発行くんへのご登録をお願い致します※ 0%

開講期間 2022/05/16 ~ 学習回数 2回

概要 JPラーニングの単位の発行には薬学ゼミナールの運営する単位発行くんへのご登録が必要となります。

忘れずにご登録をお願い致します。

キーワード 検索

▶ 単位発行くんへの登録

- ④ 単位発行くんのログイン画面が表示されます。“新規利用登録はこちら”より登録を完了させて下さい。

単位発行くん LOGIN

LOGIN

ユーザーID

パスワード

ログイン情報を記憶

LOGIN

※メールアドレスを変更されている場合はメールが届かない場合がございます。
info@yakuzemi-shougai.jpからのメールが受信できるように設定を変更してからご登録ください。

- ⑤ 登録画面が表示されます。画面の指示に従って入力を進めます。“薬剤師免許番号”“生年月日”に誤りがあると単位発行ができませんので、特にご注意ください。

新規登録申請

氏名 ※

姓

名

氏名(カナ) ※

セイ

メイ

- ⑥ 全ての項目の入力が完了したら画面下の「送信ボタン」を押します。新規登録の仮受付ができましたので、送られてきたメールより再度確認用 URL をクリックして下さい。

新規登録申請

IDの登録申請を受け付けました。
受付Emailを送信しましたので、確認用URLをクリックして、登録を完了させてください。

【単位発行くん】登録申請を受け付けました。

info@yakuzemi-shougai.jp

To: [redacted]

この度は、「単位発行くん」にご登録いただき誠にありがとうございます。
登録申請を受け付けました。

下記URLへアクセスすることで本登録が完了いたします。
本登録が完了するとユーザーIDとパスワードを送信いたします。

https:// [redacted]

※登録申請受付メールが届かない場合、迷惑メールフォルダやごみ箱に振り分けられている場合もございます。ご確認をお願いいたします。

※一両日中に登録申請受付メールが届かない場合は、メールアドレスをご変更いただき、再度新規登録申請をお願いいたします。

- ⑦ 本登録が完了しました。ログインフォームよりログインをお願いします。

【単位発行くん】新規登録が完了しました

info@yakuzemi-shougai.jp

To: [redacted]

この度は、「単位発行くん」にご登録いただき誠にありがとうございます。
新規登録が完了いたしました。

ユーザーID [redacted]

パスワード [redacted]

ユーザーIDおよびパスワードは、「単位発行くん」にログインする際に必要となります。
※パスワードは「単位発行くん」ログイン後に変更可能です。変更後は忘れず保管をお願いいたします。

レポート申請～単位発行まで

ご提出頂いたレポートは「薬学ゼミナール生涯学習センター」で審査され、承認を受けるとレポート提出の翌月 20 日以降に薬学ゼミナールの単位発行システム「単位発行くん」よりダウンロードが可能です。
単位発行のために必ず「単位発行くん」へのご登録をお願い致します(無料)。

日付	2023年01月29日	講習会	参加	・	演者
		研修会	参加	・	演者
		e-Learning学習	年月日～	年月日	
		テーマ(演題)	【e-ラーニング】JPラーニング ベーシック01		
演者または教材					
考察	※学習により得られたことをご記入ください。				

例：2023年5月5日にレポート提出をした場合
 ⇒2023年6月20日以降に単位発行くんよりダウンロード

審査の結果レポートが承認されなかった場合は、レポート申請時に入力したメールアドレスに薬学ゼミナールより再提出依頼の連絡がきます。なお文字数が規定より大幅に少ない方については、レポートを提出した翌月のはじめの1～2営業日程度の期間にJPラーニング事務局より再提出の依頼をさせていただきます。

レポートの受理、及び単位発行についてはJPラーニング事務局よりお知らせにて発信をさせていただきます。

・レポートの受領

時期：レポート提出の翌月の1～2営業日

・単位発行のお知らせ

時期：毎月20日頃

<お知らせ例>



<お知らせ例>



単位のダウンロード

単位はレポート提出の翌月の20日以降にダウンロードが可能です。発行が可能になりましたら、JPラーニングのお知らせにて連絡を致します。

1) 単位発行くん (<https://sticker.yakuzemi-shougai.jp/login>) にログインをし、「講座一覧」をクリックします。下記の画面が表示されますので、取得（印刷）をしたい講座にチェックを入れて、画面下部の「チェックした講座の認定シールを印刷」を押して下さい。複数の講座を一気に印刷することも可能です。

<補足>

考察入力 について

入力は任意です。こちらに入力した内容は、単位印刷時の考察欄に印字されます。

2) プレビュー画面が表示されます。問題なければ「認定シールを印刷する」ボタンを押して下さい。
※単位の印刷は1回のみです。複数回印刷した場合、単位欄外の氏名の横に（再発行）の文字が入りますので、ご注意ください。

認定シール一覧

※「サイズ:A4」、「用紙の向き:横」、「余白:なし」の設定で印刷してください。

認定シールを印刷する

下記のよう研修単位が正常に印刷されない場合：
Google Chrome や safari から単位発行くん にログインを下さい。

薬学ゼミナール生涯学習センターに申請する場合

印刷した単位シールはそのままホチキス止めで申請が可能です。
 研修手帳や台紙に貼付する場合は、切り取って貼付を下さい。

- ・ ホチキス止めで提出する



- ・ 手帳や台紙に切り取って貼付する



その他の研修機関に申請する場合

緑枠での切り取りをお願い致します。

赤枠でも切り取りが出来ますが、必ず日付・名前が入るように切り取りをお願いします。



日付・名前を消さない!



その他の機能

1：パスワードの変更について

プロフィール編集ページからパスワードの変更が可能です。

①JP ラーニングにログイン後画面右上の人型のアイコンを押して下さい。



②メニューが表示されます。「プロフィールを変更」を押して下さい。



③画面右側の項目より「パスワード変更」を選んで下さい。



④パスワード変更画面が表示されます。任意のパスワードを設定し、入力内容確定ボタンを押して下さい。こちらでパスワードの変更は完了です。

プロフィール変更

パスワード変更

現在のパスワード 任意
※この項目は他のユーザーに公開されません

新しいパスワード 任意
※この項目は他のユーザーに公開されません
※半角6文字以上

パスワード確認 任意
※この項目は他のユーザーに公開されません
※もう一度入力して下さい

よくある問い合わせ

1：ログインについて

1	ログインができません	メール画面より ID と PASS をコピー＆ペーストで貼り付けている場合は、余分なスペースがコピーされている可能性がございます。一度手入力を入力するかご確認下さい。 もし手入力でもログインできない場合は、文字入力のモードにロックがかかっている可能性がございます。一度メモ帳やメール画面で小文字・大文字が正しく入力が出ているかをご確認の上再度ログインをしてください。 それでも入れない場合は、巻末の事務局までご連絡をお願い致します。
2	ID と PASS を忘れました	巻末の事務局までご連絡をお願い致します。

2：講座について

1	講座を複数申し込みました。どこから始めればよいでしょうか？	どこから初めても問題ございません。
2	一度受けた講座を再度申し込み込んで受講しても単位は発行されますか？	単位自体は発行されますが、新規申請、もしくは同じ更新期間内に重複して講座を受講した場合は、手帳を提出した際重複した講座の単位がカウントされない場合がございます。詳しくは巻末事務局までご連絡下さいませ。

3：ドリル学習について

1	どこから始めればよいでしょうか？	どのテーマから初めて頂いても問題ございません。実力テストとレポートに進むには全てのテーマについてドリル学習が終了していることが条件となります。
2	ドリルは一回受けると、再度の学習はできないのでしょうか？	受講期間内であれば何度でも学習が可能です。

4：実力テストについて

1	実力テストが出来ません	ドリルは全て完了しておりますでしょうか？ドリルを全て完了させてからでないと実力テストへは進めません。
2	実力テストに不合格になると単位はもらえないのでしょうか？	実力テストは何度でも挑戦ができます。合格するまで何度も解き、レポート申請まで進んで下さい。

3	実力テストを中断したいのですが…	実力テストの制限時間は 60 分ですが中断することが可能です。画面一番下の「中断する」ボタンを押して下さい。次回実力テストを開いたときに前回のテストの続きをするかの選択肢が表示されます。
---	------------------	---

5：レポート申請について

1	レポートの内容はどのような内容を書けばよいのですか？	該当の講座で学んで得たことや気づいたことを自由にお書きください。
2	どのような場合に再提出となりますか？	文字数が 250 文字未満の場合、HP やブログから全ての文章をコピー＆ペーストしていたことが認められた場合は再提出となります。
3	再提出となった場合は単位はもらえないのですか？	修正をして承認されれば単位は発行されますのでご安心下さい。
4	レポートの文字数制限に気づかず提出をしました。修正をしたいのですが可能ですか？	レポート提出の同月内であれば事務局にて操作が可能です。巻末の事務局問い合わせ先までご連絡下さい。

6：単位について

1	単位はいつ頃発行されますか？	単位はレポート提出の翌月の 20 日以降に薬学ゼミナールの単位発行システム「単位発行くん」よりダウンロードが可能です。 例) 2023.05.05 にレポートを提出した場合： 6 月 20 日以降に「単位発行くん」にアップロード
2	どのような場合に再提出となりますか？	文字数が 250 文字未満の場合、HP やブログから全ての文章をコピー＆ペーストしていたことが認められた場合は再提出となります。
3	予定日になっても単位が発行されません。	「単位発行くん」への登録はお済みでしょうか？JP ラーニングの単位は「単位発行くん」よりダウンロードが可能です。 「単位発行くん」の登録方法は P15「単位発行くんの登録方法」をご確認下さい。
4	単位を紛失しました。再発行は可能ですか？	薬学ゼミナールが発行する単位となり、受講者様側での紛失の場合は再発行が出来かねます。単位が届きましたら、手帳に貼るなどして大切に保管下さい。 <単位発行くんよりダウンロードした場合> 単位の再印刷は可能ですが、申請をする審査機関によって再発行の単位が認められない場合もございますのでご注意ください。 2 回目以降の発行時には単位のお名前の横に（再発行）と印字され、再発行分の単位であることが分かります。

5	1日の上限単位数を超えてレポートを提出してしまいました。単位は認められないのですか？	JPラーニングはシステム上、複数日にかけて学習をしてもレポートを提出した日＝単位の日付となります。研修機関によっては証明書の提出やログの提出で認めてくれる場合がございますので、巻末の事務局までお問い合わせ下さい。
---	--	--

7：単位発行くんについて

1	単位発行くんへの登録は必須ですか？	2023年4月以降JPラーニングで単位を申請される方は <u>登録が必須となります</u> 。 <u>す</u> 。 1度登録をすれば、再登録の必要なく単位がダウンロードできますので、速やかに単位発行くんへのご登録をお願い申し上げます。
2	いつまでに単位発行くんへ登録をすればよいですか？	レポートを申請したら、すみやかに単位発行くんへご登録をすることをお勧めしております。 少なくともレポートご提出の翌月15日までにはご登録をお願い致します。 単位発行後に単位発行くんへ新規登録した場合、新規登録完了の翌日よりダウンロードが可能となります。
3	単位発行くんへ登録をしなかった場合はどうなりますか？	単位を発行することができませんので、ご登録をお願い致します。
4	正しい薬剤師名簿登録番号を入力しているのに単位発行くんへの新規登録ができません。	既に登録されている方が誤った薬剤師名簿登録番号で登録している可能性がございます。お手数をお掛けしますが薬学ゼミナール様にご連絡をお願い致します。 【お問い合わせ先】 一般社団法人 薬学ゼミナール生涯学習センター 事務局 TEL: 03-6452-6456 (平日9時～17時) E-mail: info@yakuzemi-shougai.jp
5	単位発行くんにログイン後、JPラーニングで受講した単位が反映されていません	JPラーニングでレポートをご提出下さった翌月20日以降に単位のダウンロードが可能です。 20日以降にログインしたのに、単位が反映されない場合、下記の原因が考えられます。 ・薬剤師免許番号の登録が間違っている ・単位発行くんの登録のタイミングが単位発行の後だった 受講者様ご自身ではご確認ができませんので、薬学ゼミナール様にご連絡をお願い致します。 【お問い合わせ先】 一般社団法人 薬学ゼミナール生涯学習センター 事務局 TEL: 03-6452-6456 (平日9時～17時) E-mail: info@yakuzemi-shougai.jp

6	自宅にプリンターがなく印刷ができません	単位発行くんから出力する単位は PDF データとして保存できますので、コンビニなどの印刷機をご利用下さい。
---	---------------------	---

8：認定薬剤師制度について

1	JP ラーニングの学習だけで新規・更新認定を考えています。どちらに申請をすればよいですか？	G13 薬学ゼミナール生涯学習センターか G08 石川県薬剤師研修センターに申請を下さい。
2	G01 日本薬剤師研修センターの申請に JP ラーニングの単位は使えますか？	<p>互換性があるので使えますが、G01 日本薬剤師研修センターへの申請には G01 日本薬剤師研修センターが発行した単位が新規であれば 20 単位以上、更新であれば 15 単位以上必要です。JP ラーニングの単位が総単位数の半分を越さないようお気を付けてください。</p> <p>例： 新規⇒G01 の発行した単位 30 単位 JP ラーニングの発行した単位 10 単位 =○ 新規⇒G01 の発行した単位 15 単位 JP ラーニングの発行した単位 25 単位 =× 理由：半分を超えているため</p> <p>また G01 日本薬剤師研修センターへの申請には単位とは別途受講証明書が必要です。受講証明書はご希望者様に薬学ゼミナールより発行をさせて頂いております（手数料 1 通 1,000 円）。</p> <p>詳しくは下記サイトをご確認下さいませ。</p> <p>▼薬学ゼミナール HP https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfLZIfHrzJv0T8JsMTCmE4Yv2890wUE2QtYPvFUSrYLrqJhw/viewform</p>

9：研修手帳/研修手帳の記載について

1	手帳はどこで購入できますか？	手帳の販売を終了し、研修台紙への貼付や電子化の流れに変わっております。薬学ゼミナールへの申請の場合は、HP より台紙のダウンロードが可能です。
2	手帳の開催場所や時間が分かりません。	<p>受講年月日：2021/2/14（※受講の『発行日』をご記載ください） 研修会主催者名：JP ラーニング 研修課題名：G13-JP01（※受講の『講座名』をご記載ください） 時間：4.5 時間 開催場所：インターネット研修</p>

3	単位シールの大きさが手帳のシール欄に収まらないのですが大丈夫ですか？	発行する研修機関によって大きさやデザインが異なります。問題ありませんので、シール貼付欄に貼付をお願い致します。
4	研修手帳の講座内容には何を書けばよいですか？	講座で受講した内容や受講をして気づいたこと等をご記入ください。受講期限が切れ、受講内容が見れない場合は、P.28 付録の「研修手帳の講座内容欄について」を参照し学んだことをお書き下さい。

10：研修手帳の電子化について


1	日本薬剤師研修センターの PECS とは連携しますか？	連携しておりません。PECS に登録したのち、システム上で単位数を手動登録、JP ラーニングで取得した単位を必要書類と共にお送り下さい。 PECS の操作方法や最新の申請方法は HP にてご確認下さい。 公益財団法人日本薬剤師研修センターHP： https://www.jpec.or.jp/nintei/kenshunintei/certificate_apply.html
2	PECS に登録したのですが、JP ラーニングの単位はどうなりますか？	取得した単位を PECS 上で登録、研修手帳、もしくは単位整理表に貼付し、日本薬剤師研修センターにお送りください。

11：受講証明書について

1	受講証明書は発行してもらえますか？	薬学ゼミナールの HP より依頼をすることで発行が可能です。詳しくは下記サイトをご確認下さいませ。 ▼薬学ゼミナール HP https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfLZifHlrzJv0T8JsMTCmE4Yv2890wUE2QtYPvFUSrYLrqJhw/viewform なお受講証明書は JP ラーニングの単位を G01 日本薬剤師研修センターの申請に使用する場合のみ必要で、それ以外への申請の場合は必要ございません。
2	PECS に登録したのですが、JP ラーニングの単位はどうなりますか？	取得した単位を PECS 上で登録、研修手帳、もしくは単位整理表に貼付し、日本薬剤師研修センターにお送りください。

12：その他

1	JP ラーニングの単位は集合研修、e-ラーニングなどの研修に当てはまりますか？	集合研修になります。
---	---	------------

2	領収書は発行してもらえますか？	ご希望者様には郵送でお送りしております。領収書に記載の宛名と領収書送付先ご住所を巻末のお問い合わせ先までお知らせくださいませ。
3	受講期限が切れるとどうなりますか？	<p>講座が全て見れなくなります。過去解いた問題に関しては受講期限が過ぎても以下の方法で閲覧することが可能です。</p> <p><テスト受験履歴の確認方法></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) JP ラーニングにログイン後マイページから「学習」ボタンを選択 2) 画面右側の「テスト受験履歴」ボタンを選択 3) 過去解いた問題が一覧で表示されます。確認したい項目を選んで下さい。 
4	退会したいのですがどうすればよいでしょうか？	巻末のお問い合わせまでご連絡下さい。

1 : G13 薬学ゼミナール/G08 石川県薬剤師研修センターへの申請について

JP ラーニングの学習のみで新規・更新申請をする場合は、G13 薬学ゼミナール/G08 石川県薬剤師研修センターに申請致します。それぞれの詳しい申請方法は下記になります。

薬学ゼミナール生涯学習への申請方法

※本申請方法は2023年4月現在のものです。
必ずHPより最新データのご確認をお願い致します。

HP : <http://www.yakuzemi-shougai.jp/index.html> 「薬学ゼミナール生涯学習センター」で検索

- 1) お手持ちの研修手帳もしくは薬学ゼミナールのHPより入手した研修記録台紙に単位を貼付します。
- 2) <http://www.yakuzemi-shougai.jp/forms.html> より申請用の書類をダウンロードし、必要事項を記入します。
- 3) 添付書類を用意し、認定申請料を払います。

2023年4月現在の添付書類及び振込先は下記になります。

<添付書類> ※詳しくは申請用紙の下部をご覧ください。

- ・認定薬剤師申請書 (薬ゼミ HP よりダウンロード)
- ・薬剤師免許証のコピー
- ・研修手帳もしくは研修記録台紙 (薬ゼミ HP よりダウンロード)
- ・履歴書 (薬ゼミ HP よりダウンロード)
- ・認定申請料の振込み証明書
- ・(他研修機関より更新申請をされる方は認定研修機関の認定薬剤師証またはIDカードのコピー)

<振込先(税込)> 認定審査料・手数料 12,000円 IDカード不要の場合 10,500円

振込み口座 埼玉りそな銀行 上福岡支店 口座番号 (普) 5023503

口座名義 (社) 薬学ゼミナール生涯学習センター (シャ) ヤクガクゼミナールショウガイガクシュウセンター

- 4) 必要書類を封筒に全て入れ、下記住所に郵送をします。

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会 長井記念館ビル 8F

一般社団法人薬学ゼミナール生涯学習センター 認定評価委員会宛

≪申請の際の注意点≫

- ・一日の上限単位数について。

1日の上限単位数は6単位です。もし同じ申請日の単位がありましたら、事務局までご相談下さい。

申請に関する詳しいお問合せ先：
一般社団法人 薬学ゼミナール生涯学習センター
TEL : 03-6452-6456
Mail : info@yakuzemi-shougai.jp

石川県薬剤師研修センターへの申請方法

※本申請方法は2023年4月現在のものです。
必ずHPより最新データのご確認をお願い致します。

HP：<http://www.center-kenyaku.jp/index.html> 「石川県薬剤師研修センター」で検索

- 1) お手持ちの研修手帳に単位を貼付します。
- 2) <http://www.center-kenyaku.jp/system/apply.html> より新規申請もしくは更新申請用の書類をダウンロードし、必要事項を記入します。
- 3) 添付書類を用意し、認定申請料を払います。
2023年4月現在の添付書類・振り込み先は下記になります。

<添付書類> ※詳しくは申請用紙の下部をご覧ください。

- ・申請用紙
- ・薬剤師研修手帳
- ・写真1枚(カラー・上半身・背景無地、3.2cm x 2.5cm) 《IDカード希望者》
- ・休止理由を証明するもの(コピー) 《該当者》
- ・認定申請料の「払込兼受領書」又はその写しを申請書の裏面に貼付

<振込先> 認定申請料 10,000円 IDカード付き 1,500円加算

振込先 : ゆうちょ銀行(郵便局) 口座名 : 石川県薬剤師研修センター
口座番号 : 00750-4-57816

- 4) 必要書類を封筒に全て入れ、下記住所に郵送をします。

〒920-0032 金沢市広岡町イ25-10 石川県薬剤師会 石川県薬剤師研修センター

《申請の際の注意点》

- ・一日の上限単位数について。

1日の上限単位数は4単位です。もし同じ申請日の単位がありましたら、事務局までご相談下さい。

申請に関する詳しいお問合せ先：
石川県薬剤師研修センター
TEL.076-231-6634

2：研修手帳の講座内容欄について

研修手帳には講座で学んだことを書く欄がございます。研修内容は以下を参考にご記入下さい。

<各講座の内容一覧>

講座名	ベーシック 01 (G13-JP01)
講座内容	調剤業務のための基本的な薬学知識/医療保険知識の理解（主要医薬品 300 品目/医療事故防止と薬剤師/医療保険制度のしくみなど）
レポート	[ベーシック 01]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	ベーシック 02 (G13-JP02)
講座内容	調剤業務のための基本的な薬学知識/医療保険知識の理解（禁忌/医錠剤粉碎とカプセル開封の可否/POS についてなど）
レポート	[ベーシック 02]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	ベーシック 03 (G13-JP03)
講座内容	調剤業務のための基本的な薬学知識/医療保険知識の理解 （危険度の高い医薬品 危険度の高い医薬品の常用量 過去の過誤事例と薬剤師の責任 過誤の原因と防止対策 薬局業務運営ガイドライン 医療用医薬品の販売 かぜ症候群・インフルエンザなど）
レポート	[ベーシック 03]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	プライマリ 04 (G13-JP04)
講座内容	調剤業務と健康保険の理解、疾病と薬剤知識、（外用薬の配合変化 健康保険法関連 狭心症/心筋梗塞など）
レポート	[プライマリ 04]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	プライマリ 05 (G13-JP05)
講座内容	調剤業務と健康保険の理解、疾病と薬剤知識 （小児薬用量 要指導・第一類医薬品 一般用医薬品販売制度 アルコール性肝障害など）
レポート	[プライマリ 05]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	プライマリ 06 (G13-JP06)
講座内容	調剤業務と健康保険の理解、疾病と薬剤知識 （外用薬の一般知識 薬局の業務を行う体制を定める省令 ビタミン欠乏症・過剰症など）
レポート	[プライマリ 06]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	アベレージ 07 (G13-JP07)
講座内容	調剤業務と関連法規の理解、疾病と薬剤知識 （高齢者への薬剤投与 向精神薬の管理 麻薬及び向精神薬取締法 S L E & 膠原病など）
レポート	[アベレージ 07]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	アベレージ 08 (G13-JP08)
講座内容	調剤業務と関連法規の理解、疾病と薬剤知識 （食物・嗜好品の影響を受ける薬剤 覚醒剤原料の取り扱い 医師法・歯科医師法 HIV など）
レポート	[アベレージ 08]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	アベレージ 09 (G13-JP09)
講座内容	調剤業務と関連法規の理解、疾病と薬剤知識 （ピークフローメーター 血糖自己測定の指導 行政指導 胃癌など）
レポート	[アベレージ 09]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	アドバンス 10 (G13-JP10)
講座内容	特別な調剤業務と関連法規の理解、疾病と薬剤知識 （適応外使用における問題 医薬品情報の収集と活用 アトピー性皮膚炎など）

レポート	[アドバンス 10]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	アドバンス 11 (G13-JP11)
講座内容	特別な調剤業務と関連法規の理解、疾病と薬剤知識 (薬物アレルギー 薬剤イベントモニタリングについて ADHD など)
レポート	[アドバンス 11]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	アドバンス 12 (G13-JP12)
講座内容	特別な調剤業務と関連法規の理解、疾病と薬剤知識 (透析 いわゆる健康食品の実際 健康食品に係る制度 ネフローゼ症候群など)
レポート	[アドバンス 12]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	アドバンス 13 (G13-JP13)
講座内容	特別な調剤業務と関連法規の理解、疾病と薬剤知識 (漢方薬の調剤 感染事故の処置方法 てんかんなど)
レポート	[アドバンス 13]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	アドバンス 14 (G13-JP14)
講座内容	特別な調剤業務と関連法規の理解、疾病と薬剤知識 (漢方薬疾患とエキス製剤 在宅での薬剤管理指導 在宅医療の種類と解説 アルコール依存など)
レポート	[アドバンス 14]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	アドバンス 15 (G13-JP15)
講座内容	特別な調剤業務と関連法規の理解、疾病と薬剤知識 (医薬品による中毒 医薬品等の廃棄 用語解説薬業界全般について 血友病 口腔カンジダ症など)
レポート	[アドバンス 15]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。
講座名	在宅講座 (G13-JP 在宅 01)
講座内容	介護保険制度の仕組み 介護保険 給付の手続き 薬局の薬剤師が在宅訪問を始める準備 介護報酬の請求方法 薬局の薬剤師が行う居宅療養管理指導費の算定 在宅医療を推進するための制度 など
レポート	[在宅講座]を通して学んだこと、今後業務に活かしたいと思ったことを自由にお書き下さい。


お問い合わせ先



JP ラーニング事務局 (平日 9:00~18:00)

TEL : 0120-39-1002 Mail : jpl-info@nicho.co.jp

※お電話が混みあっていた場合、留守番電話に転送される事がございます。
こちらから順次折り返しをさせていただきますのでお待ちください。



発行 株式会社メディカルリソース
JP ラーニング事務局
2023.04.01 版